

特別展

北野天神 まんが

2026年 4/18(土) - 6/14(日) 京都国立博物館 KYOTO NATIONAL MUSEUM 平城京跡(東山七区)

菅公の生涯

天神さま(菅原道真公・菅公)は「学問文化・芸能の神さま」として信仰され、現在では全国1万2000社でおまつりされています

千年以上の間変化しながらも連続と続いてきたその信仰がどのように始まったのか

平安時代を実際に生きた菅公の生涯からひとといてみましょう



すがわらのみちざね 菅原道真(菅公) 845年6月25日 - 903年2月25日

菅公は、父・是善の第三子として、**承和12年(845)6月25日**に誕生

早くも5歳の時庭の紅梅を見て和歌を詠み

11歳の時、父の是善が漢詩を作らせてみたところ見事な詩をつくり人々を驚かせたといひます

醍醐天皇の世となって右大臣に昇進した菅公ですが

道真が帝を退け、**齊世親王(娘婿)**を皇位につけようとしている!

昌泰の変

宇多天皇とともに理想の政治をめざした

寛平の治

父と同じく文章博士を経て

さまざまに政治の要職につき

宇多天皇の側近としてその政治手腕を発揮しました

18歳の時には国家試験に合格

最年少で

左遷から2年後、**延喜3年(903)2月25日**

冤罪をそぐ日を待つことなく、59歳の生涯を閉じることとなります

苦難の旅を経て大宰府の官舎に到着

左大臣・藤原時平の讒言により醍醐天皇が菅公を九州の大宰府へ左遷しましたが叶わず

左遷が決まった菅公は邸の紅梅殿で

東風吹かば 白ひおこせよ 梅の花 あるじなしとて 春を忘るな

の和歌をのこしました

あわせて邸の桜にも和歌を詠み、京の思いを表しました

讒言 他人を陥れるための嘘のまげり

無実の罪をきせられて、無念の死

おおよそ百年の歳月をかけた菅公の御霊を鎮めるために北野天満宮が創建され

菅公は国と世の安寧を守る天神さまとなつていったのです

雷が清涼殿に落ち大惨事が発生

落雷をきっかけに床についた菅公の怒りによるものと世間でおそれられました

醍醐天皇もそのまま薨去

その後も左遷に関わつた人々の不幸が相次ぎ……

菅公の死後、時平が39歳の若さで死去

都では災害や疫病が蔓延

特別展

北野天神 まんが

2026年
4/18(土)-6/14(日)

京都国立博物館
KYOTO NATIONAL MUSEUM 平安京跡(東山七条)



天神さまの物語、 北野天神縁起絵巻

主なストーリーを見てみよう!



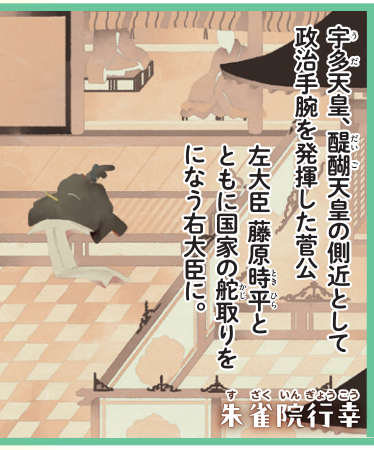
北野天神縁起絵巻とは
菅公(菅原道真公)の生涯と
伝説を描いた絵巻のこと!

菅公のお使い
お牛さま



すごく有名な物語で
日本中でたくさんの方の
絵巻が作られたんだ

制作：読売新聞社
監修：京都国立博物館、北野天満宮



宇多天皇、醍醐天皇の側近として
政治手腕を発揮した菅公
左大臣 藤原時平と
ともに国家の舵取りを
こなす右大臣に。



幼学に励んでいた青年
道真に弓を射させてみると、
見事に的中させた。

武芸にも
秀でて
いたんだ!



菅原是善の邸に
ある日5、6歳くらいの
幼児が現れた。
この幼児が後の菅公である。

幼児化現



山で修行中に急死した日蔵。
冥界のあちこちを巡る中、
菅公を左遷した醍醐天皇らに
地獄で出会った。

日蔵は生き返り、
その様子を朝廷に報告した。

六道巡歴



雷神となった
菅公の怒りである。

菅公の死後、帝が住む
清涼殿に雷が落ちた。

清涼殿



祈りが通じて菅公は
「天満自在天神」となった。

大宰府の天拝山に登り
山頂で自身の潔白を
訴える菅公

天拝山



遷 時平らの讒言で左遷され、
九州の大宰府に向かう菅公

涙ながらに
見送る人々も
いるね

社殿建立



こんなにも特別な大作
なのに制作が途中で
終わってしまったのは
なぜなんだらう……?

絵巻の最後の方は
なぜか下絵だけ!

ミステリアス!



一番
古い!

一番
大きい!

縦52cmも
あるんだって

普通の絵巻

北野天満宮所蔵の
未完の大作
国宝 承久本!

中でも特別な
とびきりの1本が……

その後は天神さまの
霊験のお話が続いていくよ

菅公の御神託により
北野天満宮が
建立された。

社殿建立



巻第5
清涼殿霹靂

巻第5
柘榴天神

巻第3
紅梅殿別離

太刀を抜き、
雷神となった菅公に
立ち向かっているのが
藤原時平だよ

菅公の霊が
ザクろを炎に変えて
吐き出している!

左遷される菅公
紅梅殿の梅に
別れを惜しむ

こちらの雷神は
菅公じゃなくて
その使者なんだって

洪水中の鴨川の
水が真つ二つに!

他にも
面白いシーンが
たくさんあるよ。
注目してみてね!

巻第5
尊意鴨川渡水

巻第6
時平薨去

重病になった
時平の耳から
へびが!?

明治時代の有名外国人
フェノロサも絶賛!

全世界中の
美術上の
最貴重物だ



ひろがり伝わる天神信仰

菅公のお使い
お牛さま



大阪の道明寺天満宮
には菅公愛用の硯が
残ってるんだ！

現代では
「学問の神」として
有名な天神さま

実は学問以外にも、
様々な文化芸能
そして武芸の神として
敬われてきました

学問

菅公が奈良の
長谷寺創建の
物語をまとめて
いるところだっ

北野天満宮が
ある北野の地

平安時代は御所の
すぐ北西(天門の地)に
あたっていたんだ

厄除けの
神聖な土地だったみたい

菅公は若い頃から
すばらしい和歌や
漢詩を詠んできたよ

書の達人としても
平安時代から
有名だったんだ

詩歌管絃

天神さまには連歌や和歌が
たくさん奉納されているよ

天神さま (菅原道真公、菅公)

仏教



仏教とともに
歩んできた
天神信仰

天神さまは
十二面観音さまでも
あるんだって

実は仁王さまみたいな
こわいお姿の天神さまも
いたのかも……

芸能

北野の地は能や
歌舞伎の舞台として
すくく有名だったんだ！

出雲の阿国が
はじめて歌舞伎踊りを
演じたのは北野天満宮
ともいわれているよ

天神さまを
テーマにした
能もたくさん
あるよ

武芸



名だたる武將たちが
天満宮に鎧や刀を
たくさん奉納したんだ

日本全国に
広がる
天神信仰！

太宰府天満宮には
菅公ゆかりという
古い刀があって……

芸能と文化の
すくく発信地
だったんだね

豊臣秀吉が
大茶会を
催したり……

2027年の
「半萬燈祭」は
菅公が亡くなって
1125年目！！

25年ごとに
半萬燈祭をするよ！

北野天満宮では
50年ごとに大萬燈祭

菅公が亡くなったあと、
天満宮ではその遺徳をしのんで
後世に伝える大きなお祭りを
してきました

